

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	体育				
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	1年次	履修時期	前期
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	大学准教授	実務経験			
科目目的	スポーツを通して健康の増進を図り、仲間とのコミュニケーションや集団行動力、協調性を養う。				
学習目標	1. 自らの健全な心身の発達を促し、体力づくりや健康維持のための運動の意義について理解する。 2. 仲間づくりや集団としての協調性、社会性を身につける。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1 2 3 4~6 7~15	健康・スポーツの意義・目的とその役割 準備運動の方法 体づくり運動 ニュースポーツ スポーツの実践(球技) 1)バレーボール 2)バドミントン 3)バスケットボール 4)障がい者スポーツ 基本練習、リーグ戦を行う			講義 演習(実技)
使用教材					
成績評価の方法	受講態度、実技評価				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		医療倫理			
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	1年次	履修時期	前期
単位(時間数)	1単位(15時間)	講義時間	14時間	試験時間	1時間
担当教員	学校長 認知症看護認定看護師 緩和ケア認定看護師	実務経験	病院実務経験あり		
科目目的	医療における倫理的課題、生命の尊厳と人権について学び、医療者としての倫理観を養う。				
学習目標	1. 生命と倫理的な課題の現状を理解する。 2. インフォームドコンセントについて理解する。 3. 生命の尊厳について他者との考えを共有し、自己の考えを述べられる。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	<b>単元:生きることと死ぬこと</b> <b>担当:学校長</b> 1)生命を尊ぶ心 誕生の喜び、命をいつくしむ心、生命の価値、生活の質、死生学 2)健康とは ヘルスリテラシー、ヘルスプロモーション 社会と健康			グループワーク 講義  講義
	2	<b>単元:医療と社会</b> <b>担当:学校長</b> 1)倫理とは 2)生命倫理とは 3)患者の権利			グループワーク 講義
	3	4)最先端医療 臓器移植医療、生殖補助医療、再生医療、ゲノム医療			講義 グループワーク
	4	5)医療情報			講義
	5	<b>単元:終末期医療</b> <b>担当:緩和ケア認定看護師 または がん看護専門看護師</b> がん、非がんの緩和ケア			グループワーク 講義
	6	終末期における患者の意思決定			
	7	<b>単元:老いと医学</b> <b>担当:認知症看護認定看護師</b> 高齢者の権利 「老い」と向き合う 認知症と向き合う			グループワーク 講義
8	試験				
使用教材	系統看護学講座 専門基礎分野 健康支援と社会保障制度① 医療概論 医学書院				
参考文献	講義内で紹介				
成績評価の方法	筆記試験				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	哲学				
教育内容	基礎分野	履修年次	2年次	履修時期	4月～7月
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	大学前学長	実務経験	実務経験なし		
科目目的	物事の本質を洞察し、理性的な思考を通じて、人間としての生き方を思索し、看護を深く思惟する姿勢を養う。				
学習目標	人間の思想について学ぶ。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	人類最古の知：神話の特徴。われわれの内にある神話的発想			
	2	神話に充たされない人々の誕生。ブッタ、孔子、預言者たちについて			
	3	哲学の誕生。自然哲学の特徴。材料探しとその成果			
	4	ソクラテスによる新しい問題：魂。その新しさ。その方法としての対話。			
	5	「対話篇メノン」を実際に読んでみよう。			
	6	プラトンによる新展開。「魂の不死」と「イデア」。			
	7	アリストテレスの哲学。「学問知」とは？			
	8	アリストテレスの倫理学。幸福説。可能性の発揮。			
	9	古典ギリシアにおける医学。ヒポクラテスの思想。			
	10	魂の平安を求める思想。ストア派、快楽主義、懐疑主義。			
	11	宗教について、原始宗教と世界宗教の特徴。			
	12	世界宗教の例、キリスト教入門。			
	13	中世思想と近代思想の特徴。			
	14	デカルト。原点としての「私」。			
	15	「私」を掘り下げる哲学。カント、フロイト、マルクス、ハイデガーなど。			
使用教材	教科書なし				
参考文献	その都度、資料を配布します。				
成績評価の方法	試験(レポート)100点				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		教育学			
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	2年次	履修時期	前期
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	短期大学教授	実務経験			
科目目的	教育の本質を学び人間形成における教育の機能を理解し、看護において教育的な働きかけができる能力を養う。				
学習目標	1. 「教育」とは何か、相手/他者に“伝える”“伝わる”情報について考える。 2. 他者理解のための視野を広げる。 3. 生涯学習について理解し、様々な教育方法について学ぶ。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	教育の目的			講義
	2	1)教育目的としての「人間」 2)教育目的における個人と社会			講義
	3	人間の発達と学習			
	4	1)人間の学習と成長発達			
	5	2)人間の生成への環境の影響			
		3)意図的な人間形成作用としての教育			
		4)人間を形成する諸力のなかでの教育の位置			
		5)教育の力を左右する諸条件			
	6	6)教育の種類			講義
	7	7)自主的な学習と生活との関連			
		家庭教育			
	8	1)家庭教育の意義			講義
	9	2)子どもの社会化と家庭教育			
		3)現代の家庭と教育の問題			
	10	教育と社会			講義
11	1)生涯学習社会への移行と社会教育				
12	2)社会教育の領域			講義	
	教育方法				
	1)教育意図・教育実践・教育方法				
	2)教育方法の基本原則				
	3)学習指導の意義・目標				
	4)教育内容と教材				
	5)学習指導の原理・形態				
	6)学習集団				
	7)指導技術				
	8)学習指導メディア				
13	教育評価			講義	
14	1)教育評価の意義・目的・方法				
	2)自己評価とフィードバック				
15	3)到達度評価				
	試験				
使用教材					
参考文献					
成績評価の方法	レポート試験				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	心 理 学				
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	2年次	履修時期	前期
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	心理判定員	実務経験	臨床実務経験あり		
科目目的	人間の心理と行動の関連を学び、包括的に人間を理解するための素地を養う。				
学習目標	1. 基礎的な心理学の理論を学び、人間理解に役立てる。 2. 行動科学からの人間理解と行動変容についての理解を深める。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	1. オリエンテーション			講義
	2	2. 感覚・知覚・錯視体験			錯視体験
	3	3. 感情の種類 感情生起のメカニズム			講義
	4	4. 動機と欲求 欲求不満と葛藤			講義
	5	5. 性格と知能 パーソナリティ・知能の障害			講義
	6	6. 乳幼児期の発達 コミュニケーション 感情 発達課題と危機			講義
	7	7. 乳幼児期・児童期の心理的問題 精神疾患 虐待			講義
	8	8. 青年期 発達課題と心理的問題			講義
	9	9. 成人期・老年期 発達課題と心理的問題			講義
	10	10. 臨床心理学 アセスメント 援助技法			講義
	11	11. 患者の理解 ストレス理論 主観的統制感と健康			講義
	12	12. 行動分析			講義
	13	13. 行動随伴性 モデリング			講義
	14	14. シェイピング チェイニング等 臨床現場での行動分析			講義
	15	試験			
使用教材	看護学生のための心理学 第2版 医学書院				
参考文献	必要に応じて資料を配布				
成績評価の方法	筆記試験				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名		人間関係論			
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	1年次	履修時期	前期
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	公認心理師	実務経験	臨床実務経験なし		
科目目的	臨床心理学やカウンセリングの理論・技法を応用し、看護におけるコミュニケーション能力を向上させる				
学習目標	人間関係の基礎およびコミュニケーションの理論と技法について理解する。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	オリエンテーション「人間関係論」の概要・自己理解と他者理解			講義
	2	対人葛藤と社会的役割、態度と行動			講義
	3	集団と個人のメカニズム			講義
	4	様々なコミュニケーション			講義
	5	コミュニケーションの理論・演習①			講義・演習
	6	コミュニケーションの理論・演習②			講義・演習
	7	保健医療チームにおける人間関係			講義
	8	患者を支える人間関係①			講義
	9	様々な看護場面における人間関係			講義
	10	発達に応じた人間関係			講義
	11	患者を支える人間関係②			講義
	12	家族理解・家族エンパワメント			講義
	13	地域・社会における協働と人間関係			講義
	14	カウンセリングと心理療法			講義
	15	試験			試験
使用教材	系統看護学講座 基礎分野 人間関係論 医学書院				
参考文献	講義内で紹介				
成績評価の方法	筆記試験(90%)、講義内での演習・ショートレポート(10%)				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	<b>社会学</b>				
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	1年次	履修時期	前期
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	大学准教授	実務経験			
科目目的	社会の構造と機能を学び、社会的存在としての人間を理解する素地を養う。				
学習目標	社会学の基本的な考え方について理解し、社会学的な思考を身につけることによって、より広い視野で医療現場をとらえられるようになる。				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	社会学の基礎概念			講義
	2	地域社会と保健医療①			講義
	3	地域社会と保健医療②			講義
	4	保健医療の専門職① 職業と職業集団			講義
	5	保健医療の専門職② 職業と職業集団			講義
	6	社会的分断・障壁			講義
	7	ジェンダーとその役割①			講義
	8	ジェンダーとその役割②			講義
	9	ジェンダーとその役割③			講義
	10	ジェンダーとその役割④			講義
	11	家族と保健医療①			講義
	12	家族と保健医療②			講義
	13	医療と社会学①			講義
	14	医療と社会学②			講義
	15	試験			
使用教材	系統看護学講座 基礎分野 社会学 医学書院				
成績評価の方法	筆記試験				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス) 案

科目名	日本の文化と生活						
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	1年次	履修時期	後期		
単位(時間数)	1単位(15時間)	講義時間	14時間	試験時間	1時間		
担当教員	大学准教授	実務経験					
科目目的	日本の文化を学び、地域の背景にある多様な文化、生活、価値観について理解する。						
学習目標	1. 文化的背景による人間の多様な価値観や信念、生活様式の理解を深める。 2. 自文化を捉え直し、他者を理解する力を養う。						
授業計画	回	授業内容			授業方法		
	1 2	1 人間と文化			講義、演習		
	3 4 5	2 人生と通過儀礼 1) 誕生儀礼 2) 成熟儀礼 3) 結婚の儀礼、葬式					
	6 7	3 いのちと文化 1) いのちの多様性 2) 誕生と死における人のいのち 3) いのちと身体					
	8	試験					
	使用教材	系統看護学講座 基礎分野 文化人類学 医学書院					
	成績評価の方法	筆記試験					



釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	英語				
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	1年次	履修時期	10月～2月
単位(時間数)	1単位(30時間)	講義時間	28時間	試験時間	2時間
担当教員	短期大学専任講師	実務経験			
科目目的	看護における国際的視野を広げ、国際的な医療現場に対応できるよう、看護英会話および英語論文の原著読解能力を養う。				
学習目標	医療・看護に必要な単語・文法などの基礎的な能力を養う。				
授業計画	回	授業内容	授業方法		
	1	オリエンテーション 授業の進め方と評価方法 授業準備について	プリント シラバス 授業、評価について 自己紹介		
	2	Pre Unit 1 Introducing Myself and family (自己紹介)			
	3	Unit 1 Hospital Departments (病院の科)	単語調べなどの予 習確認		
	4	Unit 1 Hospital Departments (病院の科)	語彙の確認と練習 本文の内容確認		
	5	Unit 2 Application Forms (問診票の記入)	演習問題・音読練習 次時予告と課題		
	6	Unit 3 Parts of Body (身体のパーツ)			
	7	Unit 3 Parts of Body (身体のパーツ)	毎時PC利用 パワーポイント		
	8	Unit 4 Illnesses (病気の種類)	学生は辞書(紙、電 子、タブレットすべ て可)		
	9	Unit 5 (病気の種類)			
	10	Unit 5 (病気の種類)			
	11	Unit 6 Hospital Objects (医療用品)			
	12	Unit 6 Hospital Objects (医療用品)			
	13	Unit 7 Locations of Hospital Objects (医療用品の収納場所)			
	14	Unit 8 Hospital directions and Instructions (病院の案内)			
	15	テスト			
使用教材	ホスピタルイングリッシュ2 Vital Signs2 Reading&Writing 南雲堂				
成績評価の方法	筆記試験 予習 授業に取り組む姿勢				

釧路労災看護専門学校 授業計画(シラバス)

科目名	家族関係論				
教育内容	基礎分野 人間と生活・社会の理解	履修年次	2年次	履修時期	後期
単位(時間数)	1単位(15時間)	講義時間	14時間	試験時間	1時間
担当教員	大学准教授 臨床発達心理士	実務経験			
科目目的	家族のあり方を学び、現代社会が直面する、さまざまな家族問題を理解する。				
学習目標	<p>1. 家族が多様化し、家族を取り巻く問題も複雑さを増している。現代家族をめぐるさまざまな問題や人間関係について、社会・心理学的立場から理解を深める。</p> <p>2. 専門職として家族を支えるために何が必要か、個々人が自分で考えることができる力を養う。</p>				
授業計画	回	授業内容			授業方法
	1	家族看護とは			講義を基本とする が、一部演習を取り入れる
	2	家族看護の対象理解			
	3	現代の家族とその課題			
	4	家族発達理論			
	5	家族システム理論			
	6	家族アセスメント			
	7	事例に基づく家族看護の実践			
	8	試験			
使用教材	系統看護学講座 別巻 家族看護学 医学書院				
成績評価の方法	筆記試験				